

ALTO MADNESS

アルトマドネス

Japan tour 2017

NYのジャズシーンで大活躍中のビンセント・ハーリングと寺久保エレナが繰り広げる壮絶なアルトサックス・バトル。ピアノのアンソニー・ウォンジーも NYから特別参加、これぞ正当派モダンジャズの真骨頂。同メンバーで録音された最新作「Take The Yellow Train」発売記念ツアー。是非ともお見逃しなく!!

photo by Y.Yoneda



Vincent Herring (as)
ビンセント・ハーリング

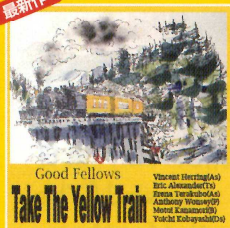
photo by Satoshi Hirano

from
NewYork



Erena Terakubo (as)
寺久保エレナ

最新作



「Take The Yellow Train」
来日同メンバーによるNY録音

好評発売中



「Live at Smoke」



「Kizuna」



金森 もと (b)

(パーソネル)

Vincent Herring (as)
寺久保エレナ (as)
Anthony Wonsey (p)
小林陽一 (ds)
金森もと (b)



Anthony Wonsey (p)
アンソニー・ウォンジー

from
NewYork



小林 陽一 (ds)

photo by Eisuke Watanabe

グッドフェローズ・ジャズコンサート・シリーズ

2017年 7月23日 (日)
ミルキーウェイブ

開場 18:00 開演 19:00

■お食事もお出ますので、早めにご来場ください。

049-222-1101

前売¥6,000 当日¥6,500 学生¥5,500 (いずれも1ドリンク付・税込みの金額です)

総合お問い合わせ : JJMプロジェクト 042-396-4165 (tel & fax) <http://www2.odn.ne.jp/cav00070>

ALTO MADNESS fea, Vincent Herring and Erena Terakubo Japan China tour 2017 at Milkywave

Vincent Herring (Alto Sax) ビンセント ヘリング

ケンタッキー出身。82年NYに拠り小林とストリートミュージシャンを経験。その後Nat Adderley, Art Blakey, & JM, Horace Silver, Jack DeJohnette, Cedar Walton, Freddie Hubbard, Louis Hayes 等のバンドで活躍。小林のグッドフェローズシリーズ等にも参加。8度の小林とのジャパントアールを行っている。キャノンボールを彷彿させながらもコルト・レーン他モダンな感覚も追求している。自己のバンド”アースジャズ”や多くのバンドに席を置き世界中を飛び回っている売れっ子アルトサックスプレイヤー。日本にも多くのファンを持つ。

<http://www.vincentherring.com>

寺久保エリナ (Alto Sax) テラ Kubo エリナ

2010年 4月 高校在学中に1stアルバム『North Bird』をKenny Barron(p), Christian McBride(b)等を従えてニューヨーク録音。6月 キングレコードよりリリース。同アルバムはSwing Journal誌の ゴールドディスクに選定される。7月 “札幌シティ・ジャズ”でオープニングアクトを務める 9月 “東京JAZZ2010”ではジャズの大御所 Ron Carter(b)やOmmer Hakim(ds) 等と共演し、世界中のジャズ・ファンを驚かせる。12月札幌Kitaraホールにて行われた”ジルベスター・コンサート”で札幌交響楽団との共演を果たす。2013年7月、ロン・カーターやケニー・バロンに加え、ドラムスのジミー・コブとシニー・ホワイトが参加した3枚目のアルバム「ブルキナ」をエイティ・エイツ・レーベルからリリース。2014年12月Berklee College of Musicを卒業し、2015年1月より活動の拠点をNew Yorkに拠す。2016年1月4枚目のアルバム「ア・タイム・フォー・ラブ」をカナダのレーベル Cellar Liveからリリース。

<http://epk.cellarlive.com/erena-terakubo/>

小林 陽一 (Ds) ニバやし よういち

’53年秋田市生まれ。’76年尚美音楽院卒。92年NYから帰国と共に「GOOD FELLAS」を発表。SJ誌ゴールドディスクを獲得。’日本ジャズ維新’のリーダーの一人として貢献する。’98年NYバードランドでのライブレコーディング。’2000年アート・ブレイキー、シガシーコンサートに出演。’ジャパニーズジャズメッセンジャーズ’という名前でプログラムに紹介され、コンサートのトリを務め話題を呼んだ。01年度SJ誌人気投票コンボ部門5位。08年ドラマー部門3位に入る。04年にはロン・カーターを迎えCD[Monks Trio]を発表、ツアーも行った。2012年にはCD通算23枚目になる”KIZUNA”(日米混合グッドフェローズ)を発表。エリック・アレキサンダーTs, ビンセントヘリングAsを迎えジャパントアールも行った。2013年5月にはCD『I miss You』発売。2014, 1月NY, Smokeにてエリック・アレキサンダー、ヴィンセントヘリング等とライブレコーディング。同年5月通算26枚目のCD「Live at Smoke」発売。更にこの年7, 8月と2016年全国28カ所のジャパントアールを同じメンバーで行う。同年中国ツアーも成功。2015年通算27枚目のアルバム「NoNoNoNo」を発売。40年目を迎えたクインテットはまさに日本のジャズメッセンジャーズに相応しい存在を目指して活動中。

<http://www2.odn.ne.jp/cav00070/>

Anthony Wonsey (P) アンソニー ウオンジー

シカゴ生まれ。NY在住。

1994年バークリー卒。拠点をNYに拠しロイ・ハーグローブ(Tp)アントニオ・ハート(As)等と共演。他にもクリストファー・ホリデイ(As)ケニー・ギャレット(As)等とも共演。その後カール・アレン(Ds)やニコラス・ペイトン(Tp)のバンドのレギュラーも務める。更にエリック・アレキサンダー、ヴィンセントヘリングのバンドのサポートも務め何回か来日もしている。自己のアルバムは「Anthony wonsey Trio」「Open the Gates」「Blues for Hiroshi」「The Thang」等を発表している。数少ない黒人中堅実力派ピアニスト。<http://www.allmusic.com/artist/anthony-wonsey-mn0000587682>

金森もとい (Bass) かなもり もとい

京都府出身。高校時代、アメリカ留学がきっかけでベースを手にする。様々な音楽的経験を積み、帰国後2003年に国立群馬大学に入学。その頃よりジャズベーシストとしての活動を開始。2007年東京工業大学大学院入学を機に上京。2009年に同校を優秀な成績で卒業するも、ジャズベーシストとして音楽家の道を選択する。2012年夏にVincent Herring(as), Eric Alexander(ts)両氏と小林陽一氏(dr)率いるUSA&Japan混合グッドフェローズツアーに参加。2013年には小林陽一-Japanese Jazz Messengersで大野俊三氏tpをゲストに迎えレコーディングやツアーを行う。2014年1月にNYの老舗ジャズクラブSmokeにて、Vincent Herring(as), Eric Alexander(ts)両氏と同上のグループUSA&Japan混合グッドフェローズのメンバーとして、ライブレコーディングを行う。現在は自己のトリオをはじめ、小林陽一氏drグループ、中村恵介氏tpクインテット、大石学氏pf、大口純一郎氏pf、太田寛二氏pf、Jamm'in Zebのサポートなど首都圏を中心に幅広く活躍している。<http://ameblo.jp/mottoi-bass/>

2017.7.23 milkywave